平成20年度　第7号　　発行日　2008. 9. 18

東山たより

一人一人が輝いていた、最高の体育大会でした！

体育大会を終えて

体育大会特別実行委員長
３年３組　生徒

今年の体育大会は、本当にみんなが全力を出して、輝くことができました。そして、本当に素晴らしいものになりました。こんな素晴らしいものになったのは、全校生徒のみなさんのおかげです。

応援練習は、きっと苦労の連続だったことでしょう。でも、それを乗り越え、最後にはどの団もとてもいい演技をしていました。

閉会式の前には、勝ち負け関係なく、６団の全校生徒で校歌を歌いました。まさに、東山中学校が一つになった瞬間でした。私は、とても感動しました。絶対にあの瞬間を忘れません。この体育大会を生かし、これからの生活などでみなさんが団結し、努力していってほしいと思います。

私は、全校生徒のみなさんにたくさんの感動をもらいました。本当にありがとうございました。

応援の部　優勝!

赤団団長　３年１組　生徒

みんなをまとめることは難しい。応援練習の時に一番強く感じたことだ。３年生最後の体育大会。僕は、赤団団長になった。絶対に優勝をして終わりたい。この気持ちがあったからこそ頑張ってこれた。

僕たちの赤団は、一つの目標を決めていた。「応援の部、優勝!」大会が近付くにつれ団の雰囲気が良くなり、まとまることができたと感じた。大会当日、一番頑張れたのは応援合戦。練習をたくさんやってきて自信はあった。３分という短い時間の中での演技。最初から最後まで全力でやりきれた。演技が終わった後のみんなの表情は笑顔だった。それを見て、僕も笑顔になった。

そして、競技がすべて終わり、結果発表の時がきた。つばを飲み込み結果を待つ。「応援の部、優勝、赤団。」その言葉を聞いた時、拳を空に突き上げた。最後の体育大会で優勝してとても嬉しかった。団のみんなで勝ち取った最高の思い出となった。

第34回体育大会の様子　～9月13日（土）～

選手宣誓

応援合戦

全校生徒によるウェーブ

秋花壇を通して

校務主任

テーマ「うたごえ」

メイン花壇では、今を盛りと燃えるような赤色のサルビアが咲き誇っています。今年の秋花壇は、音符を形取ったデザインで、テーマは『うたごえ』です。これは、３年生の金澤幸実さんが明るく楽しい調和のとれたハーモニーを願って、応募してくれた作品です。

５月の連休前にボランティア部の生徒と一緒にサルビアやマリーゴールドの種まきをし、６月には、育てた苗をＰＴＡ環境作業で花壇に定植しました。そして、９月に市主催の花壇コンクールを間近にしています。この５か月間、ボランティア部の生徒や先生方、そしてＰＴＡの方々で、夏場の水かけや草取り、花摘みなどの数多くの作業にご協力していただいたお陰だと感謝しています。この秋花壇を通して、植物を「育てる」ためには、愛情、努力、夢をもち、花の世話をすることが大切であると感じました。また、どこか人を育てることにも似ているような気がしました。今後も、この気持ちで教育活動に取り組んでいきたいと思います。

学級全員リレー

全校ダンス

ムカデ競走(１年)

平成２０年度生涯学習テレビ放送事業
「しあわせ家族図鑑」
～財団法人愛知県教育･スポーツ振興財団からのご案内～

もっとも身近で最も接点の多い集団、それが家族。

多くの人は、家族の中で、必要な愛情や社会の規範意識を身につけていきます。そんな家族の中に存在するのが、その家独自の「ルール」。１０の家があれば１０のルールがあり、そこから「家族の個性」や「家族が大切にしていること」、言い換えれば「幸せのかたち」が見えてきます。愛知県内の様々な家庭に訪問し、その家独自の「ルール」を紹介しながら、家族のあり方・幸せのかたちを探ぐるテレビ番組が下記のように始まります。どうぞ、ご覧ください。

〇東海テレビ放送局

〇９月２６日～１２月１９日（毎週金曜日　全１３回）

　１１：１０～１１：２５（１５分間番組）

台風の目(２年)

デカパンリレー(３年)